

1 <別紙 2：こんにやく入りゼリーによる窒息事故一覧>

■こんにやく入りゼリーによる窒息事故一覧(死亡に至らなかった事案)(平成21年6月10日 内閣府国民生活局)

窒息事故 発生日又は 受付日	窒息被害者 (※1)		原因製品等		窒息事故時の状況等	窒息事故時の被害者の状況 (例：遊びながら食べた、寝ながら食べたなど) (※2)	原因製品の食 べ方(例：飲み込んだ、丸呑みした、スプーンで半分だけ食べたなど) (※2)	製品を与えた者 (※2)	備考
	性別	年齢	メーカー名 製品名	摂取時の製品 温度 (※2)					
1994年 6月4日 (受付日)	不明	(2歳)	不明	不明	・2歳の子供がこんにやく入りゼリーをのどにつまらせ、逆さにしてやっとなげた。 大きな安全面について留意してほしい。	不明	不明	不明	
1994年 11月	男性	9歳	不明	不明	・新聞でこんにやく入りゼリーを食べた窒息した記事を読んだ。 ・昨年、当時小学2年生の息子がおやつにこんにやく入りゼリーをツルンと息を押しながら食べていた。突然つかえただけで逆さにして背中をたたいたが治らなかった。 ・大事にはならなかったが助かった。施設改善を望む。	不明	不明	不明	ツルンと息を押しながら食べていた。
1995年 3月	(男性)	不明	不明	不明	・親父がこんにやく入りゼリーを喉に詰まらせて窒息しそうになった。 ・運送時の親父を車イスに乗せて外出した際に、こんにやく入りゼリーを食べさせた。一つ口に入れた後、窒息が起まり、もがき苦しむ。顔面蒼白になった。 ・たまたま通りかかった看護婦が親父の喉に手を突入れて、救出してくれたので息を吹きかえした。 ・親父は普段から流動食しか食べられず、ゼリーをよく食べさせている。	車イスに乗った状態	不明	不明	
1995年 5月	不明	1歳	不明	不明	・新聞でこんにやく入りゼリーで幼児が窒息死した件が報じられていたが、1歳8か月の自分の子供が喉をつまらせた。 ・少し冷やしたこんにやく入りゼリーの3分の1位を食べさせたところ、喉につまらせたので逆さにしてたまたまゼリーは吞み込んだ。 ・冷してかたまるせるのもよくなったように思う。情報提供します。メーカーは不明。	不明	不明	不明	小分けして食べさせた。
1995年 5月29日	男性	0歳	不明	不明	・生後10か月の息子に、こんにやく入りゼリーをスプーンで細かくしたものを食べさせていたところ、途中で顔面蒼白になり意識が失くなり、呼吸停止した。 ・救急車を呼び、到着前に救急隊の電報指示により逆さにするなどしてゼリーを吐き出し、息を吹き返したと胸に出血を出した。救急車で運ばれ病院で救命がなかったが回復した。	不明	不明	不明	スプーンで細かくしたものを食べさせた。
1995年 8月	女性	2歳	不明	不明	・新聞で、こんにやく入りゼリーを食べた窒息した記事を読んだ。自分の子(2歳2か月の女児)がこんにやく入りゼリーを喉につかえた。逆さにして背中をたたいたが治らず、妻が指を子供の喉に入れて出した。1分ぐらい苦しんだ。 ・今後製品の改良を望みたい。	不明	不明	不明	不明
1995年 8月	不明	2歳	不明	不明	・妻が勤める幼稚園で、入園前の幼児を対象とした懇話会でこんにやく入りゼリーを2歳8か月の児が食べていて喉に詰まらせて苦しんだが幸い吐き出し大事に至らなかった、という話を聞いた。情報提供。	不明	不明	不明	不明
1995年 8月	男性	1歳	不明	不明	・こんにやく入りゼリーを1歳10か月の息子が喉に詰まらせて2分程度窒息状態になった。3日間入院した。 ・8月のお盆に帰郷した時、実家で出されたこんにやく入りゼリーを食べた窒息状態になった。自分が急いでとり出したが、かたまりが喉に入った可能性があったので病院に連れていき、翌日に胃腸はなかつたが、窒息した子供も心配だったので3日間ほど入院した。幸いその後回復した。	不明	不明	不明	不明
1995年 9月12日	男性	9歳	不明	不明	・病院内で患者である9歳児(重度心身障害者により施設に入院生活中)に冷蔵庫で冷やしたこんにやく入りゼリーを食べさせたところ、のどにつまらせ窒息しそうになった。 ・おやつに一口サイズのこんにやく入りゼリーをバックから出して半分切った子供に食べさせた。食べさせてから10分経ったころ急に喉が苦む窒息状態となった。 ・医師がかけつけ緊急処置をしたため、大事にはならなかった。 ・新聞に同様の事故報道がなされていたので情報提供する。	入院中	不明	不明	半分切って食べさせた。
1995年 10月21日	(男性)	0歳	不明	不明	・9か月の男児がこんにやく入りゼリーを飲み込み呼吸困難になった。 ・実家(県外)に行ったら、祖母が食べさせたところ、飲み込んでしまった。取れなくてチャノーゼ状態になったのでかまじに指をつまんで取ったところ少し息が出来るようになった。 ・救急車を呼び病院に行ったが翌日熱が出た後3日間入院することになった。一時呼吸停止したが肺炎にもならず退院にも異常がなかった。治療費は2〜3万円ほど。	不明	不明	不明	祖母
1995年 10月17日 (受付日)	男性	1歳	不明	不明	・こんにやく入りゼリーを1歳4か月の息子が喉に詰まらせてしまった。幸い自力で吐くことができたが情報提供しない。 ・スーパーで試供品をもらった。普段、家で食べさせる時は喉がスプーンで切って食べさせていたが、当日は子供にそのまま食べさせた。1口でスルッと口に入り、モゴモゴ言い出した。背中をトントン叩いたら喉に詰まっていた。苦しげで泣いた。 ・新聞で窒息死した記事を読み、似たようなことがあると知って驚いた。	不明	不明	不明	子供が一口で口に入れた。
1995年 10月	不明	3歳	不明	不明	・妻の勤める幼稚園で、入園前の幼児を対象とした懇話会でこんにやく入りゼリーを3歳4か月の児がカップから直接口に入れたところ喉に詰まらせて目を白黒させていたが吐き出さず大事に至らなかった。	不明	不明	不明	不明
1995年 10月13日	女性	50歳	不明	不明	・見学会で知人から買ったこんにやく入りゼリーを1週間後夜食べたのどにひっかり苦しんだ。大人でも危険なので情報提供しない。 ・こんにやく入りゼリー2個入を知人が4人に分けてくれた。3個ちらいのまま帰宅。1週間経過後に美味期限だと思い夜10時半ごろそのうちの1個をひよいと飲み込んだらひっかり大変苦しくやっとなげた。 ・もっと形を小さくするが、柔らかくして事故にならないようにしてほしい。	不明	不明	不明	ひよいと飲み込んだ。
1995年 11月11日	女性	1歳	不明	不明	・子供が、いつも食べていたこんにやく入りゼリーをのどにつまらせて窒息状態になり病院に運ばれた。幸い命はとりとめたが救急治療に入っている。	不明	不明	不明	不明
1995年 11月	女性	2歳	不明	不明	・95年11月、2歳の娘がこんにやく入りゼリーをのどにつまらせて一時呼吸停止となって以来、入院治療中だが反応がない。 ・外食は避けた後見つからず、個包装の容器とシールから製造業者を特定した。業者は1度来訪してきたが、当時のケースが1つでも残されていないと証拠にならないと、対応してくれない。娘は意識はあるが、全く反応を示さず鼻から管を通して栄養補給している状態。	不明	不明	不明	不明
1996年 1月5日	男性	2歳	不明	不明	・2歳の息子が一口サイズのこんにやく入りゼリーを食べたところ、のどに詰まらせ窒息の状態に数分間あった。 ・祖母がカップのフィルムを取り、息子に持たせて食べさせていた。急に苦しもうとしているので、のどに詰まらせたのどをとり、逆さにして、背中をたたいたが治らなかつた。救急車を呼んでいる時に、起こして指で取ろうとしたら、食道の方へ入って、息が通るようになった。その後の医師の診察結果で、のどに多少傷がついている他は異常なし。	不明	不明	不明	フィルムを取り、子どもに持たせて食べさせた。
1996年 3月6日 (受付日)	不明	6歳	不明	不明	・6歳の子供がこんにやく入りゼリーを食べたところ、のどに詰まらせて危険だった。安全面を考えた製品にしてほしい。	不明	不明	不明	不明
1996年 3月21日 (受付日)	女性	5歳	不明	不明	・5歳の子供がこんにやく入りゼリーをスプーンですくって食べたところ喉に詰まらせた。息いで吐き出さず安全面に問題があるのではないか。 ・以前、喉に詰まらせ窒息した旨の新聞記事を読んだ。未だに改善されていないようなので情報提供しない。	不明	不明	不明	スプーンですくって食べた。
1996年 5月18日	男性	5歳	不明	不明	・5歳の子供がこんにやく入りゼリーを食べ喉に詰めた。首筋をたたいて助かったが、気付くのが遅ければ大事故になっていたはず。 ・喉に詰まる可能性があるかもしれないので、子供には自由に食べさせず、その都度食べさせていたが、少し家を留守にした時、食べていた。1口か2口を噛まずに飲み込んだようだった。	不明	不明	不明	一口、二口を噛まずに飲み込んだ模様

(※1)被害者の性別、年齢の()は相談者の申し出情報から引用したものの。
(※2)原因製品等のうち「摂取時の製品の温度」、並びに、「窒息事故時の被害者の状況」「原因製品の食べ方」「製品を与えた者」の記述については、「事故当時の概況」の記述から推測したものを記載したものであり、事実関係を必ずしも確認されたものではない

2
3

* (独) 国民生活センターが管理するデータベース(PIO-NET)等を参考に作成